今朝
五月十七日發行
定價　一部金六拾錢　月極金五拾錢
廣告料金　一段一行金拾錢　五段一行金壹圓
發行人　佐藤清
印刷人　佐藤清
印刷所　警城新聞社
發行所　警城新聞社
電話　（日曜祭日）一〇六五五八番

兎の耳と禮儀作法（一）

佐波古直胤

一昨年の冬用事があつて東京武藏野鐵道沿線の一書家を訪ねました際に、暇にまかせて畫かされたとしたら尤大力寫生帖を見せてくれて一々に就いて細かい說明をしてくれました。頁をめくるとつゐて眼を閉じた眞白な兎の寫生畫が出てゐたので、誠に惜しい事をしたと如何にも惜しさうに御返して話されました。

遺感の要なき時柄であります。此は其の畫家に對し、此の紙に寫生でもしよう言ひ放つたところが、案人神をも言はんやとしへう態度でてんで取合つてくれない樣子であります。そこで「少なくとも寫生よりも畫くのを樂しんでゐたので、誠に惜しい事をしたと如何にも惜しさうに御返して話されました。

遺感の要なき時柄であります。此は其の畫家に對し、此の紙に寫生でもしよう言ひ放つたところが、案人神をも言はんやとしへう態度でてんで取合つてくれない樣子であります。そこで「少なくとも寫生よりも畫くのを樂しんでゐたので、誠に惜しい事をしたと如何にも惜しさうに御返して話されました。

兎の耳の尖端に豆粒大の黑點が無かつたので、「あらうか」と反問しましたところが、暫時場去の記憶を辿つてゐた畫家は「左樣」と一々に就いて細かい說明をしてくれました。頁をめくるとつゐて眼を閉じた眞白な兎の寫生畫が出てゐたので、誠に惜しい事をしたと如何にも惜しさうに御返して話されました。

兎の耳の尖端に豆粒大の黑點が無かつたので、「あらうか」と反問しましたところが、暫時場去の記憶を辿つてゐた畫家は「左樣」と一々に就いて細かい說明をしてくれました。頁をめくるとつゐて眼を閉じた眞白な兎の寫生畫が出てゐたので、誠に惜しい事をしたと如何にも惜しさうに御返して話されました。

「君――君」

と、金四郎の傍へ寄つて行つた。その顏を、ヂロリと見る。默つてゐるし、据はつてゐる目が、ちよつと無氣味だ。

「こゝのおやぢがいよやうに、君は醉つてゐるやうだ本當だ。もういゝ加減に腰を上げるといゝが……」

「にゝはにゝは」

突然に、金四郎は、無遠慮な笑ひ聲を立てた。

「それア、旦那……」

と、またしても舌舐めづ

「これで、金は拂つてもらつてるんですせ、高金を出して飲む。立上ると、ヨロヨロと亭主の方へ進んで行かうとする。

「おい」

その腕を執らへた惣介の眉が、ピリッと動いた。

「いゝ加減にしないか。この店でも迷惑をする」

さすがに、强い聲になつてゐるのを、金四郎は、クロリとした顏で迎へた。

「いゝ加減は、もう二三本でさあ旦那、見てゐておくんなさい。もう二三本やれア、すつくり腰をあげますか。そんな商賣なら、止しちまやいゝんだ。ねゝ、さうでせう。旦那」

「君がよつてるからさ、君てゐどうなさるおつもりなの体を案じて、この家ぢゃ酒を賣らないのだ」

「あはゝはは」

金四郎は、また笑つた。

「こらつア面白わわしの体？」

を案じてくれるたア、こいつア耳よりな話だ。わしに恩怨愛憎のねえこゝの亭主が……さうですかねゝ世の中にゃ、いろ〳〵な物好があるもんだ。――ところが、こちらにやそんな掛酌は御無用でなアに、一杯の酒でも餘計飲ましてもらひてえ魂膽でさあ」

「……君」

「どうせ住憎くなつた御時世、なにをクヨクヨ赤シャッホ。……おやぢ、早〳〵つけねえか。酒だ、酒だ」

手を振り、足を蹌めかし

「ど、どうなさるんで……旦那はわしの腕を掴まへて、グン〳〵引つぱつてゐいつ（面白え。面白わ。もうひと頑張りやつて、こいつに腹を立てさせるんだ）

わざと突つかゝりながら金五郎は、

「ど、どうなさるんで？旦那」

それには答へないで、惣介は、無理やりに金四郎の体を、表へ連れ出した。

彌次馬が、サッと退く。

「ど、どうなさるんで？旦那」

賴け船を求めるのだ。惣介は、頷いて。

「君――君」

と、金四郎の傍へ寄つて行つた。その顏を、ヂロリと見る。默つてゐるし、据はつてゐる目が、ちよつと無氣味だ。

「こゝのおやぢがいよやうに、君は醉つてゐるやうだ本當だ。もういゝ加減に腰を上げるといゝが……」

「にゝはにゝは」

突然に、金四郎は、無遠慮な笑ひ聲を立てた。

「それア、旦那……」

と、またしても舌舐めづ

相當に重要性を持つてくる樣に思はれてなりません。

（筆者は湯本町出身近津鎭座國幣中社都々古別神社宮司）

車中雜感

珠雪　小野寺平（其の一）

旅客滿車憂
置身餘地無
送迎山又海
一路入東都

その日〳〵

○

よもさまの目の横顏を
思ひ出す、縁側に出て
餅のゆびとれば

山田　榮司

俳藝

△歌人紀貫之歿す（天慶九）八月18日
△練兵天覽の始（明治二）八月
△徐州總攻擊開始（昭和一三）5月

恩讐無道

（102）

久我莊介記
香川三千代畫

人の樂

呼ぶ渦紋（八）

命四郎が遲卒だと知つて腹の中でニヤリとする。

「ふう來なくちゃ嘘なんだ。この姿を持つてめ、値かな酒にゝくらひ醉つたとうはべは見せ掛けてゐる大之居なのである。

（まからう。ヤレ〳〵）

腹の底で、ひとりおのれへケシかけてゐる。

「御酩酊もねえだらう。御酩酊も……。酒つてやつアこれからなんだ。これからいゝんだ。さ、持つて來

「……」

惣介に、眉をひそめた

「だいいち、こゝの亭主がいけねえんやさ。商賣物ぢゃ

「……」

「ともかく、出給へ」

天氣豫報

小名浜測候所發表

今晩　北東の風晴
明日　南東の風曇
後曇

女店員募集

參名・通勤・十七歲ヨリ二十三歲まで
月給制度・申込　五月二十日まで……

大黑屋洋品店

小店員募集

四名。住込・十三歲ヨリ十八歲まで
獨立資金積立制度……
申込　五月二十日まで

大黑屋洋品店

御婚禮
御法事
御會食
御宴會

多少に不拘是非御用命の程を

尙季節向ノ
柳川料理を始メマシタ
平田町　電話一七一番
とかき家
料理部

これは便利！
△手を荒さず
△絹、毛織物、木綿、スフの生地を傷めず
△つけておくだけで洗へる

美マルミ粉末石鹼
製造元　平市材木町一一

生花教授
池ノ坊
生花を龜切丁亭に御教授いたします、お選びがてら御出で下さい。
平市四丁目和泉屋旅館

須藤まつの

おでん
たつた揚
やきとり
一平
電話二六三番

品質第一
電話二六八番
平牛乳舍
平市・九品寺前

開院
齒科全般
口腔外科
齒列矯正
平郵便局ウラ通リ
南町四十五
鈴木齒科醫院
東京齒科醫學士　鈴木與一郎

耳鼻喉科專門
平市南町一六番地
大和田醫院
（入院隨意病室完備）
電一七〇番

東北の最高酒
登錄商標
金紋
大吟釀
花娘
防腐劑ヲ含マズ
山形縣小松町
嵐山酒造株式會社釀造

登錄商標
霞城壽
銘酒
山形市七日町
虎屋酒造店釀造
發賣元
上總屋商店
平市三　電話七三一番

（金銀高價買入マス）
時計メガネ、平市ネモトへ

御婚禮御着附
パーマネント
ウエーブ
洋和結髮
オゾン美顏術
御染髮洗毛
美爪術電話六七八營業所
五二五自宅
平市驛前
水野化粧院

吸入用酸素
純度99%

度量衡
モノサシ
マス
ハカリ
計量器
體溫器
寒暖計
秤ノ取締
蚕糸・綿
繊維シマス、

關內藥局
電話四〇番

新車のお知らせ
斷然!!!乘心地良い!!!
三七年型フオード
入車いたしました。
是非！御試乘の程を！
市內四丁目
スヅキタクシー
電二一七番

霊効散
胃腸藥
を御試し下さい
胃腸病。心臟病。腦。痔。癪。
三年五年と患ふ慢性胃腸病が全快した人が澤山あります御望の方には見本藥一日分を差上げますから御遠慮なく御來局下さい。
平市古鍛冶町縣社ノ下
處方箋調劑所　阿康藥局
電話四四番
振替口座東京三〇〇六五番
定價　壹圓
一　五十錢
八日分　廿日分
御子樣方には飲み易い小兒靈効散があります。
或は下痢或は胃腸を害ねたりして三日四日も便通がなくて頭痛を覺ゆる御方はキキメの早い

當面の技術者養成から
縣立目標に計畫變更
工業學校問題愈本格化

豫報平市に工業學校設置に關する委員會は昨十六日午後一時より開會、夫々持ち寄つた意見に就き檢討の結果、現在に於ける地方産業擴充の緊要性は單に當面の技術者の養成せんとする最初の計畫で、餘りに一時的糊塗彌縫の姑息策たるに過ぎないとし更に目標を實業學校令による縣立工業學校に改むる事の成案を得午後三時からの市會に諮つて滿場一致の贊成を求め委員として

野崎、蓮沼正副議長、關内(市政)萩原(令和)鈴木庫(新興)藤田(中立)川崎(革新)

の七名を擧げ總力その實現を促進することになつた

簡保局貸出
一般の理解方希望

本年度第一回簡易保險積立金貸付の本縣關係は縣及び福島市に對し總額約二十萬圓の内定を見たが本積立金の運用に於ては其の本來の使命たる地方公共の利益增進の爲に各種の社會事業、教育、保健衛生、産業土木等の各施設に巨額の資金を供給貢獻すると共に現下時局に當り尨大なる戰費支辨の源泉を爲す國債の引受及時局下必須の生産力擴充資金の供給に可及相大なる協力を行ひつゝあるもので各方面の理解ある利用が望ましいとし

放送局を誘致
昨平市會で決議

科學日本の精粋を動員し鋭意研究中であつたテレヴイジョンが最近全く研究の域を脱し實用化の一歩を踏み出して居る今日、從來有も來つたラヂオに就て福島郡山に一瞥を輸して放送局の設置が話題とすると上せられなかつた平市は地方の新興都市として些か物足りぬ感なきを得ないが昨十六日の市會に於て川崎議員から

一、本市に放送局誘致の件

が提出され同氏の提案理由説明によつて直に採擇となり方針委員に擧げて適切有効の促進に乗り出す事となつた

野崎、蓮沼正副議長　酒井(市政)吉田寅(平和)金古(新興)川崎(革新)永山(中立)

簡單に聽けて
便利になる

長距離と其の影響

平に放送局が出來ると送の番組みが依然他の地域が大部分としても市内に何か例しものがある場合從來出來なかつた此所からの中繼放送によつて大に之を天下に紹介する事が出來る外、附近住者が比較的簡單なセットで聽取り得ると云ふラヂオ大衆化の便宜が生れ頗る好都合となるわけである

收入役代理に
酒井主事

收入役代理に酒井寅之助氏が任命された

全面的に增加か
市郡下の第三種所得稅

過般來開會中の平稅務署所管内第三種所得調査會は野崎會長外六委員の熱心努力により愈よ一兩日中に閉會なる筈で所得金額人員其他詳細は總ての集計を終り上でないと判明せぬが配當賞與の增加に因る會社工場方面をはじめ軍需景氣の餘波を受け全面的に非常の增額を示すものと看取される因に右決定に基く本年度第一期分の納期は七月一日から三十一日迄で決定通知書は調査會終了後所定の手續きを終り上各自に送達される筈である

。。。。

松本君入閣　市内才槌小路松本善男君が來月一日横須賀海兵團に入團のため出

一産增炭木
資材も豐富に
人夫賃銀値上げ
新指導方針決る

年産二百萬俵から林務課長、平、植田、富岡各第一年の今年度に營林署長臨席の增産協議會に於てその二割四十を開いて審議の結果萬俵の增産計畫を人飢饉の折柄他からの狩樹て一路『木炭報國』に邁進してゐる薪三郡同業組合では既に年歳を送つた今日、好況に乗じ管下生産者が轉職續出よる管下生産者の轉職續出等によつてこの增産計畫の前途も危ぶまれるではないかと焦慮してゐる折柄だけに本炭檢査平支所では今後上つて居るこれらの改良組需要漸季に際して極力これ合が今後移出業者との連絡が目的達成に當ることとなり事務所、郡内生産改良組合長百余名を擧め孕石縣林

も出しも望み薄なので賃銀の値上げによつて現在の人夫を督勵し更に資材を國有林から抑いで大量に增産／／の一途を辿ることゝした

生産改良組合は郡内に六十濱三郡下ではその數百位上つて居るこれらの改良組合が今後移出業者との連絡宜しく增産計畫に進むとの成果は期待される

。。。。

賭博　錦村中田北代のお(三八)昭和入組聯工成田辰之助(三六)同日濱秀夫(三八)同工場人夫關三吉(四三)勿來町吉物商鄭成守(三八)の五名は二月以來前後六回に亘りのお方で花賭博開張、植田署へ生れ頗る好都合となるわけである

十五萬尾放流
鮫川漁組で

鮫川漁業組合では今年度新事業として愈よこの三十日琵琶湖産の稚鮎十萬尾を上遠野、山田、川部三村に亘る鮫川上流及び支流四時川へ放流する

寺垣海軍大佐講演
二十七日の記念日に
海軍部では祈願行脚

戰時下に迎へる來る二十七午後一時から同氏を迎へて日の海軍記念日に市では翌時局講演を聽く二十八日午後七時から市公會堂に構鎮海軍大佐寺垣敬前によつて夫々轉々するのが多く、資力を有する三氏を招いて記念講演を一般に公開、聽中ではこの日

戰の目的貫徹に向つて奮闘致す覺悟に有之候へば何卒御休憩下さい度候。先は右御禮旁々御報告迄如斯御座候。敬具

奇遇を喜ぶ
元スト出徐夢員　松田權七名

過ぎし日落拜式終了後鈴興角力をとりしを見た中見知らぬ髯の大男に松田君が候へども名差で敵を掛けないかと名差で敵を掛けられたが一向に誰だか思へ出せないで居ると向うから言はれて始めて合點が行つた位彼の容貌は髯の存在に依る全く變化して居りしさの餘り取止の無い一別以來の積もる話しに花を咲かせて序に同人の仲良く記念撮影をして加藤君の宿舍が極めて至近の距離にあるのを幸ひに再會を約して別れました。其の後彼も時々訪ねて來小生も又遊びに行つて居ります其の時の記念寫眞同封御笑覽下さい。

陣中を聽く
(396)

承前・新聞　汀南の地は極めて暖かく彼にとつては只彼等自身に取つて又内地で梅は餘り盛りを過ぎ桜きよりの便りにぐれが草の花がどを聞いて極めて春の訪れが感ぜられ申念的には有之候。

市内も平穏にて一般住民候へども極度に緊張せる國我々は愛して反感を持て内情勢を想像するとは思はれず（少くも表面的には）極めてのんびりと致し居り我が敵國の民と云ふ感はこれ無く要するに

一般住民は我等に反感は持つてない
林木町出身　鈴木一雄少尉（信）

職工重傷死
内郷村

響炭經營作所職工小澤幸一(二四)は十六日午後二時頃作員會例會を二十七日開く

時局を辨へぬ者
罰金整理に惱む當局

非常時を辨へぬ不心得者が極めて一小部分乍ら未だ必ずしも絶無と云ひ兼ぬる事は光明の裏面に存游する呪はしい一の黒點として眞に浩歎に堪へぬ處で次もそうした方面の一實例である、當局でも只管温情を傾けその良心の甦生を促して居る。

銃後の緊張から以前よりは減少と云ふ類もしい統計上の動きを見せてゐるが、賭博等による罰金の未納者は現在可なりの數に上つてゐるので平檢事局では目下その整理に夫々頭を惱ましてゐる。黒澤監督書記は收入家族數その他各當人の境遇に出來る丈りの同情を拂ひ、分割納などの温情的方法に出て居る場合が少くないが、之種の階級は比較的異動性に富み炭礦漁村等已か持ち前によつて夫々轉々するのが多く、資力を有する一雇主が一時竟持わるなど

の事がありても其儘働きの口を捜へると云ふ樣なのもある關係から之が整理はなかなか困難である。上司も逮捕執行と云ふ樣な事は最少限度に止める方針に出て居られるが之を良い事にして居る不心得者のあるには困り拔いて居る。云々

その寛嚴振りの面倒さを洩らしてゐた

菜中カーバイト罐が破裂顔面に重傷、間もなく死亡

辭令
鈴木甲

命雇、木炭檢査平支所

勤務

平土木監督所助手　曳地儀助

任土木書記、命江名港修築事務所勤務

(平)保原土監　橋本勇治

(宮ノ下)夏井川事務所　佐藤千代四郎

命土木書記補(頭書)土木監督所勤務

(平)富岡土監　大沼正幸

(富岡)四倉港事務所　宇佐神直人

命(頭書)土木監督所勤務書記

江名港事務所書記　佐藤恭平

命四倉港修築事務所勤務

(道路課電監理課)

平土監　室井源次

命頭書勤務書記

石井小浪舞踊會決算報告
後援會

一金八百四拾八圓八拾錢也總收入額　一金六百九拾七圓〇九錢也總支出額

(内譯)＝三、〇〇〇出演謝禮金　五七、〇〇公會堂使用料一切　四三、九〇印刷費　二〇、〇〇新聞廣告費　一八、五〇出演者接待費　二四、九八通信旅費其他　四五、七一入場税金　九三、〇〇警城時報社へ謝禮金　二五、〇〇慰勞金費　三九、〇〇雜費　一金百五拾壹圓七拾一錢也差引殘額　一金百五拾圓也寄附金額

(内譯)＝五〇、〇〇軍事後援會慰問袋品代　三〇、〇〇平署人事相談所　三〇、〇〇社會事業助成會　一五、〇〇第二小學校遊戯研究部　一五、〇〇第三校同上　一〇、〇〇第四校同上　（以上）

寄附　石井小浪後援會では舞踊會純益百五十圓を別項廣告の通り各方面に寄附

大平逝氏去　湯本町警防團第三分團第二副班長大平政雄氏は十五日腦溢血で急逝、十七日葬儀執行

お披露目　目に青葉三好家に『とき子』はつかつを。と云つたあんばいに昨日颯爽として出現。

平市慶弔錄

△婚姻　上平鍾金成光夫氏(三〇)上小川村金成作子さん(二五)

○出生　鎌田町丸山善之助氏四女マサ子さん

十八日

【お名前側候所親側】

濱湯前　〔三五、三五〕　〔三、〇〇〕　〔八、五〇〕

新　木　鐵　三月
新　乙　先　二月
井　卯　勝　十九日
宿　月　ず　八日

諸刊定應神
東京市本郷區湯島四丁目
高島易勝總本部神號館

▲一白　外に出て、辛勞するより内に在が和得の日▲二黑　行違い爭いの生じ易き日▲三碧　辛抱がぴの現れ來る日▲四綠　諸事順調にすゝむ但し外に在ては失物あ注意▲五黄　酒のみ大にして實形の見止め難き日▲六白　無為まき蒔けば他日万ばいの收獲となるべし▲七赤　午前は吉なれども午後は凶に走り易し注意▲八白　うたがひ深き時は好機を失すまごつかりしん取吉▲九紫　吉にも凶にもわかれ易き日▲當藥を守るが安全

全國印アルバムでしたら
アルバムでしたら　全國印
全國印アルバムの國産
新鮮な圖案
全國印アルバムの堅牢な裝幀
全國印アルバムの嚴選
せもれわ紙質等を
實物に就いて御覽下さい
只今數十種入荷いたして居ります氣のきいた御贈答用品として好適です
全國アルバム
全國コーナー
特約店　魁文堂　電話三一三番

平病院（平市元共濟病院跡）電話六四一番
院主　鈴木定藏
院長　醫學博士

内科　院長　鈴木定藏
小兒科　院長　鈴木定藏
外科　副院長　高橋俊幸
一般外科
皮膚尿泌器科
レントゲン科　院長　鈴木定藏
物理的療法科
藥劑科　長　吉本孝平
……診療……毎日午前八時ヨリ午後九時迄、夜間診
……時間……療ニ從事ス（急患ハ此ノ限リニアラズ）

玉屋眼鏡店

産婦人科　井坂醫院　平市田町　電五五九

家政婦　各御家庭向きの會員を急派します。

會員募集　まじめでよく働ける御婦人を募ります。會員御希望の方は御來談下さい（寄宿の便もあり）

銃後は共に働きませう　磐城家政婦會　平市五丁目　産婆　猪狩かく方　電話四九一番

警防精神の皆樣
◎警防團旗
◎警防分團旗　制定さる！
御下命は……弊店へ
今回内務省警保局に決定したる制定警防團旗は時局柄樣準價格決定致し滅私奉公良品廉賣申候間御相談被下度候
◎圖案色合見本有ます
京都西陣　團旗旗工場代理店
平市田町銀座通
大塚運動具店　電話七十七番
各種運動具雪富に揃て居ます

外科一般
内臓外科
肛門病科
皮膚科　專門
泌尿器科（婦人科）
生殖器科（性病科）
平市字鎌田町
白土醫院　電二七九
（入院隨意）

電話五九二番に變りました
食喫酒場
飲茶
レストラン　サロン
平市銀座街